

平成31（令和2）年度 学校評価  
学校法人山田学園 認定こども園金田幼稚園

1、 本園の教育目標

幼児の心身共に健やかな成長発達を願って、幼児の主体的活動としての遊びを十分に確保し、一人ひとりが遊びを通して興味関心を持ち、試したり考えたりする過程を大切にした教育を行う。また幼児期にふさわしい生活を展開されるよう適切な環境を用意し、教師との信頼関係に支えられた生活、友達と充分関わって展開する生活がなされるように配慮した教育を行う。

2、 本年度、重点的に取り組む目標・計画

計画	具体的な取り組み方法
災害対策及び不審者対策の検討	地震・火事を想定した訓練は頻繁に行っているが、津波と不審者対応の回数が少ない。その中でも不審者対応は起こりうる可能性が高く、想定されるパターンも多岐にわたるため、回数を増やして実施する。
公開保育の実施	近年実施していなかった公開保育を研究団体を通じて行うことで、よりレベルの高い参加者と議論を交わし、保育の質を向上していく。
プロジェクト型保育の充実	子どもの興味・関心やつぶやきを拾いながら発展させていくプロジェクト型保育をより発展させていく。
役員会のあり方と変更	役員の方にあたりまえにお願いしていた部分を見直し、必要な部分は継続してお願いする一方、園ないし他の保護者で対応できる部分を作ることで役員と園が連携して幼児教育の推進に寄与してもらえる体制を整える。
2歳児から3歳児への接続	家庭から初めて集団生活を経験する新入児と、1年ないし3年間当園で過ごしてきた進級児の対応に注意するとともに、職員間の連携を増やす。
幼小連携	小学校との連携が最低限のものであると感じることから、今年度予定している公開保育に小学校の先生に参加してもらい、当園での取り組みと幼児教育の重要性を認識してもらい、来年度から変わる小学校の学習指導要領の改訂につなげてもらいたい。

### 3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
災害対策および不審者対策の検討	<p>さすまたや警棒など防犯用品を充実させた。不審者役に男性、初期対応にも男性職員を配置し、教員は子ども達の安全を最優先して動けるよう2回にわたって実施、課題の見える部分全園児で月1回火災・地震・洪水・不審者侵入などを想定し自主避難訓練、加えて通報訓練、保護者参加、消防士立会いの全体訓練も実施した。月を重ねる毎にこども達は速やかに落ち着いて行動できた。3月13日、保育時間中に地震が発生した時も混乱なく乳幼児とも園庭避難出来た。</p> <p>一方不審者侵入の想定では、施錠出来ない部屋もあり園内あらゆる場所に子ども達が拡散している場合等の対応の仕方で課題が残った。（早速鍵を取り付けた）訓練実施表作成のもと、乳幼児ともに振り返りも行い次に繋げて行く。</p> <p>園外においてやバスなど様々な場面を想定した新しいマニュアルを作成した。</p>
公開保育の実施	<p>事前研修3回を踏まえ、10月31日に終日を通し公開保育を行った。詳細は別紙参照。</p>
プロジェクト型保育の充実	<p>日々の保育の中で展開されつつ、クラスによってはそれがお店屋さんごっこや発表会にもつながることで、保護者の方にも感じてもらえ、理解と発展が進んだ一年だと感じる。</p> <p>また、ドキュメンテーションやマインドマップも織り交ぜ、お店屋さんごっこや発表会の取り組みを事前に知らせていくことで、子ども達が作り上げてきた過程を踏まえたうえで当日を見ていただくことができた。</p>
役員会のあり方と変更	<p>プール遊びのお手伝いを全体に広くお願いすることで多くの保護者の方に経験していただくことができた反面、依頼する際の調整が複雑となり、困難な部分もみえた。また、日によって人数のばらつきがあり、今後の継続性で問題点も挙げられた。</p>

	運動会ではクラス役員の方のお手伝いをかなり軽減することができ、今後も同様の対応で進めていきたい。これに対し、五役の方には今まで同様の負担が生じていることから、来年度を通し、業務を整理再編成できるところを進めていきたい。
2歳児から3歳児への接続	2歳児の担任と3歳児の担任で話し合いの場を設け、3月末には3歳児の保育室で2歳児が保育をし、4月当初には預かり保育に2歳児の担任だった者が保育に携わることで、個々の育ちを共有することができた。ただ、幼児担任の年度末の業務量が多く、十分な時間を取れない点は今後の課題となった。
幼小連携	公開保育に小学校の教諭に参加してもらうことで幼児教育の理解と1年生へのつながりを考えてもらうきっかけとしたかったが、校長1名の参加にとどまった。当園だけでなく、協会を通し、市や教育委員会に要望を続け、一歩進んだ連携ができるように努めていきたい。

#### 4、今後の取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
新型コロナウイルス感染症の対策	3月から続く新型コロナウイルス感染症によって今後どのようなことが起こるかを想定し、保健衛生面の徹底および備品の備蓄等に努める。
新型コロナウイルス感染症の影響による保育の進め方	今後影響が大きくなると例年通りの保育ができなくなるおそれがあることから、職員間で話し合い、休園が続くことも踏まえた対策を考える。
家庭でのつながり	新型コロナウイルス感染症の影響による休園が続く場合、子どもとともに保護者への影響も考えながら、家庭と園がつながりを感じられるための方策を考える。
職員の自己研鑽と保育の質向上	新任教員もいる中で、コロナと向き合いながら、職員全体での研修の機会の確保や在宅でできること、今だからこそ話し合う内容などを精査し、保育が再開した際にまずは子どもの安定を確保したうえで、新しい環境のもとでどのように保育

	を進めていくかを話し合う。
プロジェクト型保育・環境構成の充実	子どもが自ら考えることが面白いと思えるきっかけ作りを心がけると共に、遊びの経緯を常にチェックし今何が必要かを見極め、見通しをもって環境構成の充実を図るようにする。
特別支援教育の理解と充実	各クラスで困り感のある子、サポートを必要とする子が一定数いることが想定されていること、コロナの影響に対する子どもの安定の両面から、園全体で一人一人の内面を把握し、理解を深めその子に適した支援のあり方やきめ細かな対応方法を協議していく。また必要に応じて加配教諭を配置しできるよう各クラスに1名のサポートがつける体制を構築する。

## 6、学校関係者評価

### ①災害対策および不審者対策の検討

- A：熱心に災害対策に取り組んでいる。昨今、子供がおそろしい目にあう事件が多く、不審者に対応できる訓練にも、是非取り組んでいただきたい。
- B：災害対策、不審者対策では、定期的な避難訓練を行っているため、咄嗟の行動が出来ていると思う。「イロドリク」のアプリを使い不審者情報など保護者とオンタイムで情報共有できていると思う。
- C：定期的にしつかりと避難訓練を実施してくれているので、災害時の動きなど子供たちが理解し考えることができていると感じます。  
不審者対策もきちんと考えて下さり、子供も交えて訓練してくれているので安心して子供を預けることができます。
- D：毎月1回、避難訓練を行っているので子供達もよく理解しており、落ち着いて行動が出来ていると思います。
- E：いろんな災害を想定して、それに応じた対応の訓練になっているので、とても良いと思います。
- F：避難訓練の様子は子供が良く話してくれています。  
入園当初は恐かったと話していましたが現在はダンゴ虫すれば大丈夫と訓練が身についている様で、いざと言う時とまどわずに行動出来そうで心強いです。

### ②公開保育の実施

- A：先生方の向上心が垣間見れ期待が持てるが、当日の園全体は雰囲気の違い、日々の子供や保護者への対応の余裕がないように見える節もある。
- B：公開保育の実施されている事は知っていたが、どのような内容か知らなかった。今回の資料でどのような取り組みなのか分かった。自園だけにとどまらず、他園の意見を聞く事は良い事だと思う。
- C：園についてもですが、子供たちの保育、教育についてより良くしようとしても努力して下さっているんだなと感動しました。このような先生方が学ぶ場を

設けてくれているので、年々、保育や教育の質が上がっているんだなと思いました。

D：公開保育を行う事で外から意見を聞き、話し合いをする機会があったのは、すごく良いと思います。

E：第三者の目で実際の保育を見てもらう機会があるのは良いことだと思います。いろんな気付きや他の幼稚園の良い所を取り入れていけたらと思います。

F：園の考えている事、方針、各先生方の考えている事を話し合い、知る事の出来る良い場だと思います。

ただ、保護者としては正直何をしているかよく分からなかったです。

### ③プロジェクト型保育の充実

A：素晴らしい方針と思う反面、きちんと先生の話聞き、やり方を理解し、正しいもの、精度の高いものをつくり上げる体験も必要。自由な発想を育むことと、集中力や協調性をバランスよく習得できるとよい。

B：プロジェクト型保育とは、園で実施された「お店屋さんごっこ」でよく理解できた。子供主体で先生方は、フォローにまわる。子供のやりたい事、考えをしっかりと生かせると思う。家庭でも、親（大人）が指導しがちだが、プロジェクト型育児を取り入れたかった。

C：子供たちの意見を大事にしてくれ、自主性も育ててくれていると感じます。お店屋さんごっこのお店を作る過程など見られない所をお便りで伝えてくれたので、その様子を想像したり、子供に話を聞きやすく嬉しかったです。

D：自分たちで考えそれを実行する事がとても楽しく感じているようです。子供達の意見を聞いてまとめて行くのはとても大変だと思いますが、先生達がんばってくれています。いつもありがとうございます。

E：「自分達で考え、展開して、それが形になっていく」子ども達にとっては良いことだと思います。意見をきく上で消極的な子の思いを聞き逃さないよう気をつけなければいけないかなと思います。マインドマップやドキュメンテーションも楽しみに見っていますが、見る時間があまりとれないので、少し残念ではあります。

F：店屋さんごっこなどを通して、自分達で意見を交換し作りあげる過程をマインドマップを見る事で知る事が出来良かったです。お友達と意見を交換する為、家で自分がどうしたいのかメモをとり考えてる姿をよく目にしました。意見する為に自分の考えをまとめる事を学びました。

### ④役員のあり方と変更

A：の負担をかなり軽減していただいた。子供の園でも姿を見たくない親はいないが、忙しくされている方が多いので、今後ボランティアとして、その都度集うお手伝いとなれば参加しやすい。

B：母さんが増えているので、役員の仕事軽減はありがたい。しっかり役員をやる事により、園の様子や先生方とのかかわりが増えるので良いところがたくさんある。お互いに良いバランスでやっていただきたい。

C：役員さんの負担が減ったことで、仕事をしている方でもやりやすくなったと思います。

それでも仕事内容などわかりにくい部分があるので、マニュアル化した方が、わかりやすく、やりやすくなると思います。

D：プール、運動会と役員さんの負担はかなり軽減出来たと思います。マニュアルを作成したので、今年度の役員さんは、わかりやすいと言ってもらえました。

E：役員の選出をアンケート方式できいた上での実施だった為か、役員の方がとても意欲的だったように思います。プールや運動会のお手伝いも軽減して頂き、大変助かりました。

F：今年度は今までと違い、役員ではなく、希望者の方が参加出来る様になった事はすごく良かったと思います。「役員」となるとハードルが上がるがプールやおもちつきなどのイベントはお手伝いしてみたい、参加してみたいとよく聞いていたので。

#### ⑤ 2歳児から3歳児への接続

A：乳児クラス的事情はほとんどわからないが、乳児クラスと幼児クラスの先生方の連携が取れていないような雰囲気を感じることもある。

B：特になし

C：2歳児クラスと3歳児クラスの先生方が連携していてくれると、新しい環境への不安などがやわらぐのでいいと思います。

D：乳児クラスの先生と幼児クラスの先生の連携が取れていない所があるので、そこをもう少し強化してほしいです。

E：新しく学年が変わる時だけでなく、一年を通してもっと乳児と幼児の触れ合いや連携がとれたらいいなと思います。3、4月で担任やクラスを共有できるのはとても良いと思います。移行時期の不安を軽減する良い対策だと思いました。

F：1才9ヶ月から園に通わせて頂いていますが、どの先生方にも名前を呼んでいただき話しかけてもらっていたので、どの学年の進級の時もスムーズにいく事が出来ました。

#### ⑥ 幼少連携

A：是非力を入れていただきたい。

B：小学校では自分ですべてしなくてはいけなくなるので、新1年生はとまどう子が多いと思う。先生方の教育スタイルなども全然違うのでむずかしい所が多々あると思う。

C：幼稚園から小学校へはガラリと環境が変わるので、連携してくれていたら、子供たちも馴染みやすくなると思います。

D：小学校の先生に参加してもらうのは、とても良いと思います。

今後参加して下さる先生が増えて行くといいですね。

E：今回コロナウイルスの影響で、今年卒園した子どもたちの小学校への交流ができなかったのは残念だったが、仕方がないと思う。これからもキンダーランドなどの交流を続けて、小学校への楽しみにつながる対応をお願いしたいと思います。

F：幼少の連携なのかコロナの影響なのか、文字、数字、書ける事、読める事が

前提で授業、習題が始まった事が恐かったです。幼稚園、学校であるていどラインが無いと恐いです。家庭で学習はさせてはいますが、学校に上がるまでに必要な事の基準がほしいです。

⑦今後の取り組むべき課題について

A：人にとって本当に大事な幼少期は、子供たちの成長や常識、育ちにもかなり個人差があると感じた。年長クラスであっても担任の先生プラスαの常時より添って下さる指導者がいてくれると安心。

B：3月からコロナウイルスが流行し、例年していたホットケーキパーティなど中止になり残念だった。

これから、第2波など来るとも予測されているため、園児の体調管理、ウイルス対策には徹底していただきたいです。

C：新型コロナウイルスで休園中にY o u T u b eで動画を配信してくれたので、休園中でも園とのつながりが感じられ、子供も登園時すぐ新しいクラスに慣れたので助かりました。

D：コロナの流行が続き、不安な時期ですが、先生達はがんばってくれていると思います。対応も早かったです。

E：新型コロナウイルス予防による休園中、ユーチューブを使った保育や電話での園児の状況確認など、いろんな対策、対応を取ってくださり、保護者としてはとても感謝しています。今年は新型コロナウイルスでできない事も多い為、できなかった事に代わる楽しい保育の充実をお願いしたいと思います。

F：コロナ感染も恐いですが、コロナの影響で、子供の楽しみが少なくなって我慢が増えた事によるストレスが気になります。

## 7、財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められる。